独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	南海辰村建設株式会社		コード	1850
提出日	2021/6/3	異動（予定）日	2021/6/25	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。			
☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）				

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	阪田　茂	社外取締役				△		△									新任	
2	堀家　正則	社外取締役	○													○		有
3	山下　幸雄	社外取締役	○													○	新任	有
4	土居　和良	社外取締役				△											新任	
5	中川　美雪	社外取締役	○													○	新任	有

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	阪田茂氏は、親会社である南海電気鉄道株式会社の業務執行者でしたが、現在は業務執行者ではありません。また、子会社である南海フェリー株式会社の代表取締役社長として業務執行を行っておりますが、2021年６月17日開催予定の同社株主総会終結の時をもって、取締役を退任する予定です。	〔社外取締役に選任している理由〕 親会社である南海電気鉄道株式会社及びその子会社における会社経営の経歴を有しており、その経験と見識を当社の経営及び監査・監督に活かしていただくため、社外取締役として選任しております。
2		建築分野の研究者として培った経験と見識を有しており、その知見を当社の経営および監査・監督に活かしていただくため、社外取締役として選任しております。また、当社との間に利害関係もなく、一般株主と利益相反の関係が生じるおそれはないものと判断し、独立役員に指定しております。
3		弁護士としての豊富な経験から、企業法務に精通されており、その視点にもとづき経営の監督とチェック機能を担っていただくため、社外取締役として選任しております。また、山下幸雄氏は当社の親会社である南海電気鉄道株式会社の子会社の顧問弁護士ですが、役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント・会計専門家・法律専門家には該当せず、中立的な立場を保持し独立性が十分に確保されていることから、一般株主と利益相反が生ずるおそれが無いものと判断し、独立役員に指定しております。
4	土居和良氏は、親会社である南海電気鉄道株式会社の業務執行者でしたが、現在は業務執行者ではありません。	〔社外取締役に選任している理由〕 株式会社日本政策投資銀行在職中の豊富な経験を有することに加え、他社の監査役としての経験を有しております。その経験と見識を当社の経営及び監査・監督に活かしていただくため、社外取締役として選任しております。
5		公認会計士として財務・会計に関する専門的な見識を有しており、その見識を当社の経営及び監査・監督に活かしていただくため、社外取締役として選任しております。また、当社との間に利害関係もなく、一般株主と利益相反の関係が生じるおそれはないものと判断し、独立役員に指定しております。

4．補足説明

・土居和良氏におきましては、2011年６月末まで親会社である南海電気鉄道株式会社の業務執行者であったため、独立役員の基準に抵触しておりますが、10年間を経過した後、改めて独立役員として届け出る予定であります。

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
　b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。